

☆視 点

アジア主要国の繊維品輸出と FTA の影響

アジア主要国の繊維品輸出は、2009 年にリーマンショックによる世界的な不況の影響から軒並み減少/鈍化した後、2010 年に大きく回復がみられた。さらに、2011 年に入っても、概ね大幅な増加傾向が続いている。

2011 年の増加の要因としては、為替要因（ドル価値の低下）、期中の綿花/石化原料価格の高騰などの要因によるものも大きく、数量ベースでの増加幅は小さいとみられるが、欧米市場の回復、世界的な FTA ネットワーク拡大により、アジア域内や新興国向け輸出の拡大も一因とみられている。

2011 年直近の繊維品輸出の伸び率を国別にみると、中国は 22.8%増と 2 割以上の増加が続いている。韓国はウォン安もあり 17.2%増、台湾はアセアン向けが好調で 16.0%増となった。インドネシア、ベトナムは低コストを活かしそれぞれ 23.4%増、28.0%増と大幅増。インドは綿花価格の高騰による綿製品価格の上昇もあり 29.6%増。バングラデシュは EU 向けの好調で 41.6%の大幅増となった。

2011 年直近のアジア主要国の繊維品輸出

(100 万^{ドル}、%)

	2009 年	前年比	2010 年	前年比	2011 年	前年比	備考
日本	7,651	-16.1	8,943	16.9	7,458	15.6	1-9 月
韓国	11,579	-13.2	13,912	20.1	13,313	17.2	1-10 月
台湾	9,345	-14.3	11,356	21.5	10,787	16.0	1-10 月
中国	171,332	-9.7	212,001	23.8	205,789	22.8	1-10 月
タイ	7,255	-10.1	8,853	22.0	4,983	17.3	1-7 月
インドネシア	9,567	-8.6	11,514	20.4	10,114	23.4	1-9 月
ベトナム	9,004	-1.3	11,172	23.2	12,828	28.0	1-11 月
インド	22,476	-5.9	24,088	10.7	15,980	29.6	1-9 月
バングラデシュ	11,891	0.1	14,855	24.9	11,862	41.6	1-7 月

ここ数年の世界の繊維貿易フローの変化の特徴をみると、繊維品は比較的関税率が高いことから、FTA 締結後に対象地域間で貿易拡大がみられていることである。2011 年に入り発効した中国と台湾の两岸経済協力枠組協定（ECFA）、EU 韓国 FTA の繊維品貿易における効果は以下の通り。

(1) 两岸経済協力枠組協定 (ECFA)

ECFA は、2010 年 6 月 29 日に調印、2011 年 1 月 1 日以降、アーリーハーベスト（関税の早期減免措置）が実施された。繊維品でアーリーハーベストの対象となったのは、中国側（台湾から中国への輸出）は 136 品目（繊維原料 3 品目、糸類 17 品目、織物類 114 品目、二次製品 41 品目）、台湾側（中国から台湾への輸出）は 22 品目であった。

2011 年 1～9 月の台湾から中国向けアーリーハーベスト 136 品目の輸出は、前年同期比 19.2% 増の 21.2 億ドルとなり、全世界向けおよび中国向け全体の伸びを上回った。また、この 136 品目が中国向け輸出全体に占める比率も前年同期の 58% から 60% に上昇した。

台湾の繊維品輸出（億ドル、%）

	2010 年 1-9 月	2011 年 1-9 月	前年同期比
全世界向け	82.9	96.6	16.6
うち、中国向け	18.2	21.2	16.2
アーリーハーベスト	10.6	12.7	19.2
比率	58%	60%	

(2) EU-韓国 FTA

EU-韓国 FTA は、2011 年 7 月 1 日に発効した。繊維品については、EU 側は、品目ベースで 99.5%、輸入額ベースで 99.9% が発効と同時に撤廃された。EU の繊維品関税率は、繊維原料、糸類は 4%、織物類は 8%、二次製品は 12% であり、関税撤廃の効果は比較的大きい。

同 FTA が発効した 2011 年 7～10 月の韓国から EU 向けの繊維品輸出は前年同期比 19.9% 増の 4.79 億ドルとなった。この時期、EU ではギリシャ問題に端を発した経済危機への懸念やユーロ安から、衣料品輸入の伸びが落ち込んでいるといわれているが、それにも拘わらず、EU 向けは同期間の韓国から全世界向けの繊維品輸出の伸びを上回っている。

韓国から EU 向けの繊維品輸出（100 万ドル、%）

	2010 年 7-10 月	2011 年 7-10 月	前年同期比
繊維原料	72	105	45.7
紡織品	266	306	15.3
衣類	62	67	9.4
繊維品計	399	479	19.9
【参考】同期間の韓国から全世界向け繊維品輸出			
繊維品計	4,783	5,333	11.5

上記 2 つの協定以外にも、例えば、中国-アセアン FTA は、2010 年 1 月、双方で繊維品のほとんどの関税が撤廃された。その結果、2010 年年間の両地域間の繊維品貿易は、中国からアセアン向け繊維品輸出は前年比 36% 増、アセアンから中国向け繊維品輸出は同 48% と急拡大。2011 年 1-9 月も、それぞれ 41% 増、36% 増と大幅な拡大が続いている（中国海関統計による）。その他、アセアン-韓国 FTA、日本アセアン EPA など、協定発効後、締結国間の繊維貿易は大きく拡大している。

今後、米韓 FTA(2012 年 1 月発効予定)の発効が予定されているほか、多くの FTA がアジア域内で計画されており、繊維品貿易フローへの影響が予想されている。

(担当：業務調査グループ 鍵山)